

新規就農優良農業経営者表彰 最優秀賞を受賞

高橋康二氏（追分緑が丘）

公益財団法人北海道農業公社では、優れた農業経営や意欲的な取り組みを行っている新規就農者に対し表彰を行っています。

氏は、平成18年に就農し、追分アサヒメロン組合において安定した経営によりアサヒメロンブランドを継承するとともに、新規就農研修生の受入に対し積極的に活動し、生産技術の指導や地域農業の振興に大きく貢献していることから、この度最優秀賞が贈呈されました。

就農から現在に至るまで：

平成17年に宮城県仙台市から安平町（旧追分町）へ移住し、町内メロン農家である林出勇一さんの圃場で1年間夫婦で研修に



立子夫人と表彰式に出席

励み、メロン栽培技術から施設整備や建設技術、作業機の操作方法を学び平成18年に就農。数年後には、追分アサヒメロン組合の出荷量上位生産者となり、現在も継続中です。

北海道国民健康保険団体連合会主催 健康啓発ポスターの部で入選

山下日和梨ちゃん（早来小3年）
瀧澤 終鈴ちゃん（早来小3年）
大谷 ゆいちゃん（早来小2年）
村木 結陽ちゃん（追分小1年）

北海道国民健康保険団体連合会が、健康作りを推進するため、健康啓発に関するポスターや川柳の応募を呼びかけ624点の作品が集まりました。その中から安平町は、追分・早来の両児童館から4名の作品が優良作品に選出され、11月10日に表彰状と記念品の伝達式が行われました。

両児童館では、夏休みの活動の一つとして健康ポスターの制作に取り組んでおり、山下日和梨ちゃんは、これで3年連続の入選。「頑張ってポスターを作ってよかった」との声を聞くことができました。



↑左から大谷ゆいちゃん、山下日和梨ちゃん、瀧澤終鈴ちゃん。↓村木結陽ちゃん



こんな活動しています

サークル紹介

ブックスタート読み聞かせ
ボランティア赤ずきん

連絡先 代表 岩佐 喜久子 さん
☎ 3087

今回紹介するのは、追分地区を拠点に活動するブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきんの皆さんです。おいわけ子育て支援センターで活動しているところを取材させていただきました。ブックスタートとは、赤ちゃんと保護者が絵本を開く楽しいひとときの場を作る活動で、旧追分町時代から絵本を通じて親子の触れ合いの場を作ってきた皆さん。今の団体名となつて活動を始めたのは平成18年8月のことでした。「活動当初は、絵本の読み聞かせの文化がそこまで浸透していなかった」と話す岩佐代表。活動を続けていくうちに、徐々に浸透。今では親子



への読み聞かせの理解も深まってきたそうです。そしてこの様な活動が認められ、読書の普及に寄与した団体として平成28年度優良読書グループ北海道表彰を受賞。「受賞を励みに、より多くの親子に絵本の魅力を伝えられるよう努力したい」と今後の活動にも力が入っている様子が伺えました。

親子で絵本に触れよう！
団体の活動で力を入れてるのは読み聞かせです。毎月実施していますので、ぜひ足を運んでみてください。日程などは生涯学習だよりきらりをご覧ください。